

戦争と国際社会を考える

歴史を学び、生きる力を高めるⅡ

参加無料

2023年

11月11日(土) 13:30開会
(16:00閉会予定)

リアルと
オンラインの
ハイブリッド開催

二松学舎大学九段1号館 中洲記念講堂

東京都千代田区三番町6-16



小泉 悠

東京大学
先端科学技術研究センター講師

講演Ⅱ
ロシア・ウクライナ戦争と
向き合って

「書く」という視点から



小和田 恆

二松学舎大学名誉博士
元国際司法裁判所(ICJ)所長

講演Ⅰ
「歴史に学ぶ」とは
どういうことか

「国際関係史」の視点から

戦争と向き合うことやこれからの国際社会について、

ロシアの軍事・安全保障に詳しい小泉悠氏、

国際問題に詳しい小和田恆・元国際司法裁判所所長が講演を行うほか、

小泉悠氏と同大教授陣とがトークセッションを繰り広げます。

※入場には事務局から当選者にメールで送付する参加証が必要です。



手賀 裕輔

二松学舎大学
国際政治経済学部教授



合六 強

二松学舎大学
国際政治経済学部准教授



阿部 和美

二松学舎大学
国際政治経済学部講師

応募方法

応募サイトより必要事項を記入の上、申し込みください。

<https://yab-lp.yomiuri.co.jp/nisho2023-2/>

【会場参加】応募締め切り:10月25日(木) 17時

【オンライン参加】応募締め切り:11月10日(金) 23時59分

※応募者多数の場合は抽選の上、当選者にメールでご連絡します。 ※応募に関する個人情報は本イベントの運営に使用するほか、読売新聞グループからの商品・サービスのご紹介などに共同利用することがあります。詳細はウェブサイトに記載されている「個人情報の取り扱いについて」をご確認いただき、同意の上、お申し込みください。 ※講座中に会場の写真、映像撮影を行います。読売新聞や関連媒体に掲載することがあります。



【お問い合わせ】

二松学舎大学活字文化公開講座事務局

☎03-5244-5362

(平日午前10時～午後6時)

主催:二松学舎大学、活字文化推進会議

主管:読売新聞社

二松学舎大学活字文化公開講座

戦争と国際社会を 考える

歴史を学び、生きる力を高めるII

2023年 **11**月**11**日(土)
13:30開会 (16:00閉会予定)
二松学舎大学九段1号館
中洲記念講堂 東京都千代田区三番町6-16

東京大学先端科学技術研究センター講師

小泉 悠 こいずみ ゆう

早稲田大学社会科学部、同大学院政治学研究科修了。政治学修士。民間企業勤務、外務省専門分析員、ロシア科学アカデミー世界経済国際関係研究所(IMEMO RAN)客員研究員、公益財団法人未来工学研究所客員研究員を経て、2022年1月より現職。専門は安全保障論、国際関係論、ロシア・旧ソ連諸国の軍事・安全保障政策。著書に『「帝国」ロシアの地政学——「勢力圏」で読むユーラシア戦略』(東京堂出版、単著、2019年、サントリー学芸賞受賞)、『ロシア点描』(PHP研究所、単著、2022年)、『ウクライナ戦争の200日』(文春新書、単著、2022年)など。

二松学舎大学名誉博士/元国際司法裁判所(ICJ)所長

小和田 恆 おわだ ひさし

東京大学教養学部卒業。1955年外務省入省。1959年ケンブリッジ大学法学部大学院修了。

外務省では条約局長、官房長、OECD日本政府常駐代表大使、外務審議官、外務事務次官、国際連合日本政府常駐代表大使等を歴任し、1999年に退官。外務省勤務と並行して東京大学で30年以上教鞭をとったほか、ハーバード大学、早稲田大学等で教授を務める。2003年国際司法裁判所裁判官に選任。2009年同所長就任、2018年辞職。現在、二松学舎大学名誉博士、日本国際問題研究所顧問、東京大学・ライデン大学「小和田記念講座」主幹。

二松学舎大学国際政治経済学部教授

手賀 裕輔 てが ゆうすけ

慶應義塾大学大学院法学研究科博士課程修了。博士(法学)。台湾中央研究院政治学研究所客員研究員、カリフォルニア大学バークレー校東アジア研究所客員研究員などを経て現職。専門はアメリカ外交、ベトナム戦争史。主要著作に「ニクソン政権のベトナム戦争終結計画、1969年—「マッドマン・セオリー」による強制外交の失敗—」(『国際安全保障』第43巻第2号、2015年、国際安全保障学会最優秀新人論文賞)、「ニクソン政権によるラオス侵攻作戦の決定とその失敗、1970-1971年」(『法学研究』第94巻第2号、2021年、249-273頁)など。

二松学舎大学国際政治経済学部准教授

合六 強 ごうろく つよし

パリ政治学院留学を経て、慶應義塾大学法学部卒業。同大学大学院法学研究科後期博士課程単位取得退学。同法学研究科助教(研究奨励)、EUSI(EU Studies Institute in Tokyo)研究員(ウクライナ滞在)、海上自衛隊幹部学校非常勤講師などを経て、二松学舎大学国際政治経済学部専任講師(2017年~2022年)、2022年4月より現職。専門は国際政治学、米欧関係史、ヨーロッパ安全保障。著書に『ウクライナ戦争とヨーロッパ』(東京大学出版会、共著、2023年刊行予定)など。

二松学舎大学国際政治経済学部講師

阿部 和美 あべ かずみ

早稲田大学社会科学部研究科博士後期課程修了。博士(社会科学)。国際NGO・ANFRELにおける国際選挙監視業務、国連東ティモール統合ミッション選挙支援アドバイザー、防衛省国際政策課能力構築支援事業担当官、インドネシア国立ガジャマダ大学政治学部招聘研究員、秋田大学国際資源学部助教を経て、2023年4月より現職。専門は、国際協力論、平和構築論、東南アジア研究。著書に『混迷するインドネシア・パプア分離独立運動—「平和の地」を求める闘いの行方』(明石書店、単著、2022年)、『新しい国際協力論第三版』(明石書店、共著、2023年)など。

